



生産性の高い業務実現のポイント
～改善リーダーの資質向上とネットワークづくり～

管理間接部門の **2026** 業務改善・改革 研究部会

 一般財団法人 中部生産性本部

2026年度 管理間接部門の業務改善・改革研究部会

趣旨

欧米諸国と比べて低いと言われる日本企業の生産性。とりわけ、サービス産業やホワイトカラーの生産性の改善の余地は大きいとされています。今後、人口減少が進む中で望み通りの人員確保が一段と難しくなる中、各企業においては多様な人材が柔軟に働ける仕組みづくりとともに、仕事の進め方改革、業務改善に取り組む必要性が一段と高まっています。

こうした中、本講座では、ホワイトカラーが本来すべき付加価値の高い仕事時間の創出に向け、管理間接部門等の業務をいかに効率的に改善、改革をしていくべきか、専門家の講演、先進企業事例発表を中心に、参加者同士の意見交流・ネットワークづくりを織り交ぜ、課題解決の一助として研究交流を図って参ります。

第1例会

会場限定

と き 2026年 6月 24日(水) 14:30~17:00

参加方法 中部生産性本部 セミナールーム

テーマ **「AIエージェントで変わる業務の姿と働き方」**

～自社に起きた変化を踏まえて～

講師 (株)セールスフォースジャパン 執行役員エンタープライズ金融・地域SX営業統括本部 金融・中部営業本部本部長兼中部支社長 **成島 武志 氏**

視 点 顧客管理(CRM)システム最大手のセールスフォースでは、AI技術の進化によって組織の体制や業務の姿、働き方に大きな変化が起きています。AIエージェントが与えられた目的に対して自律的にデータを調べて結論を導き出す「業務プロセスをカバーする“代理人”」としての役割を果たす中、これからの管理間接部門はどうあるべきか。本例会では同社に起きた変化を踏まえた講演と自社でのAIエージェント利用をイメージするワークショップでの体感を通してあるべき姿を探ります。

AIエージェント ワークショップ (15:30~17:00) 質疑応答を含む

第2例会

と き 2026年 8月 26日(水) 13:00~15:30

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ **「コープさっぽろで進むコミュニケーション改革」**

～組織変革に向けたインフラの整備～

講師 生活協同組合コープさっぽろ CIO **長谷川 秀樹 氏**

視 点 生活協同組合コープさっぽろでは2020年にデジタル推進本部を設置し、東急ハンズやメルカリで執行役員を務めた長谷川氏がCIOに就任しました。これまで店舗との連絡は電話が当たり前だった組織に対してコミュニケーションのインフラを徹底的に整え、チャットツールの活用やペーパーレス化の推進を地道に進めることで老朽化した既存システムの置き換えに挑戦できる強い組織の基盤を固めてきました。本例会では、これらの取り組みについて伺います。

参加者意見交換会 (14:15~15:30) 質疑応答を含む
(会場のみ)

第3例会

と き 2026年 10月 5日(月) 14:30~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ **「従業員が主体的・自発的な行動を起こす組織文化の醸成」**

～従業員エンゲージメントを高める独自のASVマネジメントサイクル～

講師 味の素(株) コーポレート本部人事部Our Philosophy共感推進グループ ASV・組織開発担当者/米Gallup認定ストレングスコーチ **出口 桂 氏**

視 点 味の素では、従業員一人ひとりの内発的動機づけを起点に、行動変容と組織成果につなげるASVマネジメントサイクルを実践している。My PurposeワークショップやOur Philosophyチャレンジを通じて、個人の想いを行動に結びつける仕組みづくりに取り組むとともに、挑戦や失敗を共有できる文化づくりにも注力してきた。本例会では、従業員が主体的・自発的に動き出すために、組織やマネジメントが果たすべき役割について考える。

参加者意見交換会 (15:45~17:00) 質疑応答を含む
(会場のみ)

2026年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

(株) A T グ ル ー プ	デジタル戦略部・次長	山 田 晋 氏
新 東 工 業 (株)	ものづくり基盤本部プロジェクトマネージャー	大 塚 将 史 氏
中 部 電 力 (株)	かいぜん推進部部长	佐 藤 充 氏
日本メナード化粧品(株)	営業本部営業部副部长	牧 淳 史 氏

(組織名五十音順)

幹事会

第 1 回

とき
2026年 10月 5日(月)

第 2 回

とき
2027年 2月12日(金)

第 4 例会

視察会

と き 2026年 12月 15日(火) 14:00~17:00

参加方法 オーエスジー(株) NEO 新城工場 (愛知県新城市)

テ ー マ **「DX推進で変わる製造現場とバックオフィス」**
～働く環境の改善による意識の変化～

講 師 **オーエスジー(株)** 執行役員製造副本部長第2製造部長 **岩城 篤史 氏**

視 点 オーエスジーのNEO新城工場では超硬ドリル、超硬タップ、ハイスドリル、ハイスエンドミル等を製造しています。特に多品種少量生産を担う国内のマザー工場としての役割を担っており、デジタル化によって現場力を支える体制を構築しています。また、バックオフィスについてもフリーアドレスやペーパーレスを主体とした働き方を導入しながら日々の運用にも工夫を凝らすことで今までになかった部署を超えた連携や新しい挑戦を生んでいます。本例会では、これらの取り組みについて伺います。

※競合他社の方のご参加をお断りする場合がございます。

第 5 例会

会場限定

と き 2027年 2月 12日(金) 14:30~17:00

参加方法 中部生産性本部 セミナールーム

テ ー マ **「管理間接部門にあるムダを削る技術について」**
～クライアントとの試行錯誤のなかで～

講 師 **(株)ホライズンブルー** 代表取締役 **上妻 周太郎 氏**
(「やめたいのにやめられない!「仕事のムダ」の削り方」著者)

視 点 業務のプロセスや社内のルールは、何もしなくても部屋が汚れていくように、徐々に複雑化していきます。また、業務プロセスの刷新プロジェクトやITシステムの導入の過程でも、現行業務の何が必要で何がムダかを見定めない、導入・刷新したつもりが改悪になるケースも多々あります。本例会では、バックオフィス部門を中心に業務改善のコンサルティングを行い、現在も多くのクライアントと試行錯誤を続ける上妻氏より、会場でしか話せない具体的な事例を交えながらムダを削る技術について伺います。

中部生産性会議 の ご案内

と き 2026年 8月 24日(月)・25日(火)

と ころ 名古屋ガーデンパレス

対 象 中部地域企業の人事を含めた幅広い部門の
部課長リーダークラス、労組役員

参 加 費 (会員・一般) 39,600円(税込)

※なお、講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。

申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/pages/324/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



開催要領

と き 2026年6月24日(水)～2027年2月12日(金) (年間5回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

※オンラインでの配信は講演部分のみとなります。

※第1例会および第5例会のオンライン配信はございません。

※第4例会は視察会形式にて実施いたします。(愛知県新城市)。競合他社の方のご参加をお断りする場合がございます。

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 88,000円

一般組織 143,000円

1名につき

資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月17日(水)までをお願いいたします。

6月18日(木)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対象

管理間接部門(総務部、業務改善部、経理部、営業事務、人事部等)の責任者並びに担当者、改善リーダー

申込締切日

2026年6月17日(水)

運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会の出席は代理出席も可能です。
- ④ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 吉村・雲井